

報道機関 各位（同時提供先：大阪科学・大学記者クラブ）

2026年1月26日

国内最大級の3D造形の展示会「TCT Japan 2026」に出展します 金属3Dプリンタで作った万博会場を展示（1/28～30）

■地方独立行政法人大阪産業技術研究所（本部：大阪府和泉市、理事長 湯元昇、以下、ORIST）は、大阪のものづくり中小企業等を技術面から総合的にサポートする公設試験研究機関です。

■このたび、国内最大級の3Dプリント、AM技術の総合展「TCT Japan 2026」に出展します。

2026年1月28日（水）～30日（金） 東京ビッグサイト 南3ホール 小間番号：3S-U06

ORISTは、金属3Dプリンタ技術でものづくり企業を支援している11の公設試験研究機関と【公設試パビリオン】として出展



◆ORISTの一押し展示物：金属3Dプリンタで作製した2025年大阪・関西万博会場（サイズ：1辺25cm）
是非ブースにお立ち寄りください。（会期後は、ORIST和泉センターにて展示）

■金属AM公設試パビリオン

共同出展者：東京都立産業技術研究センター / 大阪産業技術研究所 / あいち産業科学技術総合センター / 秋田県産業技術センター / 岩手県工業技術センター / 静岡県工業技術研究所 / 富山県産業技術研究開発センター / 兵庫県立工業技術センター / 福井県工業技術センター / 福島県ハイテクプラザ / 北海道立総合研究機構 / 経済安全保障重要技術育成プログラム（Kプログラム：早稲田大学コンソーシアム）

■出展社セミナー

『金属AMの普及と高度化に向けた公設試験研究機関の取組み』

大阪産業技術研究所 藤原 昂太、東京都立産業技術研究センター 千葉 浩行 藤巻 研吾

日時：2026年1月28日（水）13:30-14:30 会場：TCT Introducing stage（南3ホール）

【講演概要】

2025年に引き続き、金属AMに取り組む全国各地の公設試験研究機関のうち11機関が集まり、それぞれの研究開発や技術支援の取組を紹介する「金属AM公設試パビリオン」を設置しました。本セミナーでは、その中から東京都および大阪府の展示内容についてご紹介します。あわせて、複数の公設試験研究機関が連携して参画している金属AMに関する経済安全保障重要技術育成プログラム（Kプロ）の研究開発の概要についてもご紹介します。



問合	地方独立行政法人大阪産業技術研究所 法人経営本部企画部 担当：松永 電話 0725-51-2511 （受付時間 平日9:00～12:15、13:00～17:30）	
関連URL	https://orist.jp/gaiyou/facility_izumi/tri3d/event/article/20260128-30.html	